

参加申し込み
受付中です



公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

次期介護報酬改定にむけ 最新情報をお届けいたします

第74回 全国老人福祉施設大会（福島大会）

開催期日：平成29年11月14日～15日 開催地：福島県郡山市（ビッグパレットふくしま他）

テーマ：KAIGO×Possibility -未来型老施協戦略-

- ◆全体会では、行政報告、基調報告として次期介護報酬改定や施策の動向についてご講演いただきます。
記念講演は政策研究大学院大学名誉教授 黒川清氏に「高齢化最先端国の日本、そして福島」と題してご講演いただきます。
- ◆分科会では、「伴走型介護の確立とエビデンスに基づくケアの実践」「社会福祉法人と特養の未来戦略」「人材課題先進分野としての介護(実践と挑戦)」「我が事・丸ごとの地域づくり～在宅サービスからひろがる地域共生～」「地域医療構想のはざままで～今後担うべき低所得高齢者への生活支援～」の5つのテーマに分かれ、「介護の可能性(KAIGO×Possibility)」に挑む研鑽の場として開催いたします。

平成29年度 介護職専門研修会

開催期日：平成29年11月24日 会場：ホテル京阪京橋グランデ（大阪市）

- ◆伴走型介護・自立支援◆ 講師：高野 龍昭 氏（東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 准教授）
本会が実施した『「高品質サービスの言語化」に向けた事例の検証・解析調査研究事業』分析結果を踏まえ、「あるべき自立支援」について考えるとともに、来年度以降に想定される「ケアの成果による介護報酬条のインセンティブ付与（報奨制度）」のあり方と、本会が推進する利用者一人ひとりの生き方に寄り添う伴走型介護の方向性についてご講演いただきます。
- ◆看取り・医療介護連携◆ 講師：長尾 和宏 氏（医療法人社団裕和会 理事長・長尾クリニック 院長）
「平穏死・10の条件」、「胃ろうという選択、しない選択」、「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、他著書多数。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指しご活躍されている長尾和宏氏より、高齢者福祉施設における利用者・家族の希望に添った支援を医療・介護の連携のもと人生の最終段階まで実践するために、介護職員へ求められるスキルや役割等についてご講演いただきます。

平成29年度 デイサービスセンター生活相談員研修会

開催期日：平成29年11月27日 会場：AP市ヶ谷 Learning Space（東京都）

- ◆生活相談員の実務と実践◆ 講師：田中 大悟 氏（合同会社 JAPAN UNITED HOME CARE 代表）
生活相談員のみなさんの役割はサービスの要です。より付加価値が高く、地域にとって必要なサービスを目指していかなば生き残りはありません。サービスを提供するにあたっての姿勢、綿密なアセスメントの視点を持ち、より本人の生活にたったケアを提供していくにあたって、重要なポイントをご説明いただきます。
- ◆“自律(立)支援”を見据えたデイサービス事業の展開を考える◆ 講師：鎌田 大啓 氏（株式会社TRAPE 代表取締役／作業療法士）
デイサービスのレクリエーション・アクティビティのなかに“意味”づけはありますか？何の目的があって、そのレクリエーションを提供していますか？答えは利用者おひとりずつ異なります。リハ専門職種との連携が一層重要性を増していくなかで、今後、どのような観点でサービスを提供していくべきか。利用者のQOL向上のために必要な要点をお話いただきます。
- ◆今後の通所介護に求められる役割と機能の発揮に向けて◆ 講師：青木 正人氏（株式会社ウエルビー 代表）
次期改定は厳しい状況が予想されます。だからこそいち早く情報をキャッチし、対応を検証しておくことが不可欠です。診療報酬、介護報酬双方の最新情報をキャッチし、今後、自身の事業所の経営の向上にお役立てください。

◇開催要項のダウンロードや研修会のお申込みについては、全国老施協ホームページよりご確認ください。

⇒URL：<http://www.roushikyo.or.jp/>

【お問い合わせ】

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-1 塩崎ビル 7階 TEL:03-5211-7700 FAX:03-5211-7705 E-mail:js.jimukyoku@roushikyo.or.jp